

## 福祉サービス第三者評価の結果

平成 30 年 1 月 9 日 提出 (評価機関→推進委員会)



## 1 施設・事業所情報

## (1) 事業所概況

事業所名称 (施設名)	幼保連携型認定こども園 青森ひかり	種別	認定こども園		
代表者氏名 (管理者)	理事長 片寄 普介	開設年月日	昭和 44 年 4 月 1 日		
設置主体 (法人名等)	社会福祉法人ひかり福祉会	定員	60 名	利用人数	平成 27 年 4 月 現在 73 名
所在地	(〒030-0841) 青森県青森市奥野 4 丁目 11 - 18				
連絡先電話	017-722-3316	F A X 電話	017-722-3357		
ホームページアドレス	<a href="http://aomori-hikari.com/">http://aomori-hikari.com/</a>				
第三者評価の受審状況	これまでの受審回数	受審履歴			
	無				

## (2) 基本情報

理念・基本方針	<p>&lt;基本理念&gt; 子ども一人ひとりが輝く理想の場所でありたい</p> <p>&lt;保育理念&gt; ・子ども一人ひとりが輝く理想の場所であるためによりよい家庭関係を支援し、最善をつくす</p> <p>&lt;保育方針&gt; ・家庭的な雰囲気大切に、保護者の子育てを支える ・子どもの成長を支援し、充実した保育実践に努める</p>	
	サービス内容 (事業内容)	施設の主な行事
	通常保育・保育標準時間…7時から18時、 保育短時間…8時から16時 延長保育…18時から19時まで、乳児保育、ふれあい保育 (障がい児保育)	入園を祝う会、誕生会、保育参観、子ども遠足、七夕の集い、夏まつり、お泊り保育、敬老はじめてクッキング、七五三お誕生会、お遊戯会、クリスマス会、餅つき大会、卒園式など
その他、特徴的な取組	<p>①法人の目指す保育の実現に向けて、ステートメントブックを作成し、職員の行動規範や倫理、保育を実践する上で必要な事項等を明文化しています。職員が自らの将来の姿を描くことができるキャリアパスの仕組みや総合的な人事管理が行われています。</p> <p>②災害時避難計画が策定され、災害時における職員の役割分担が自営防衛隊組織図により整理されています。災害発災から避難までの具体的な流れを明文化している他、避難場所や避難所を一覧表により分かりやすく説明しています。</p> <p>③子ども一人ひとりに配慮した保育が実践されており、一人ひとりの状態の変化についても、職員間で情報を共有し、子どもを尊重した保育について共通の理解を図る取り組みが行われています。</p> <p>④パンフレットや印刷物等については、写真や図形、文字の大きさや色等を工夫して、保育の様子や内容等を分かりやすく説明しています。</p>	

居室概要	居室以外の主な施設概要		
保育室 5 (さくら組、すみれ組、たんぽぽ組、ゆり組、ひまわり組) 遊戯室 1	事務室、調理室、調乳室、乳幼児トイレ、幼児・大人トイレ、ロッカー・倉庫等、遊具室、職員製作室、職員休憩室 裏玄関、避難用階段、		
職員の配置			
職種	人数	職種	人数
園長	常勤： 1 非常勤： 0	栄養士	常勤： 1 非常勤： 0
事務長	常勤： 1 非常勤： 0	調理員	常勤： 1 非常勤： 0
主任保育士	常勤： 1 非常勤： 0	用務員	常勤： 1 非常勤： 0
副主任保育士	常勤： 1 非常勤： 0		常勤： 1 非常勤： 0
保育士	常勤： 14 非常勤： 0		常勤： 1 非常勤： 0

## 2 評価結果総評

<p>◎ 特に評価の高い点</p> <p>①事業計画の策定については、全職員の意見を集約し、検討会議において策定され、評価・見直しが行われていること。</p> <p>②評価結果の分析結果や課題等が文書化され、次年度の事業計画に反映され、必要に応じて見直しが行われていること。</p> <p>③園長は保育サービスの質の向上に向けて、人事、労務、財務等の評価・分析を行ない、教育や研修の充実に積極的に取り組んでいること。</p> <p>④保育サービスを提供する上で拠りどころとなる職員の行動規範や倫理等、保育全般において法人が目指すステートメントブックを作成し、保育を実践していること。</p> <p>⑤苦情解決体制の整備について、意見箱や第三者委員の設置、保護者が苦情や要望等を伝えやすい環境の整備に努めていること。</p> <p>⑥事故発生時の対応や安全確保等のマニュアルを作成し、組織として事故発生防止や安全確保に向けた改善等に取り組んでいること。</p> <p>⑦感染症の予防、発生時の対応マニュアルを作成し、発症時に対応策、手順等が明確化され、感染症に対する予防、対応策が検討されていること。</p> <p>⑧防災マニュアルや防災時の周辺マップ、安否確認の方法が定められ、災害時の備えとして食料品等を保管、管理していること。</p> <p>⑨個人情報保護規定により、管理者のもとで適切に個人情報が管理され、取り扱いがなされていること。</p>
<p>◎ 改善を求められる点</p> <p>①法人の理念や基本方針等の実現に向けて、経営や保育に関する中・長期の事業計画及び収支計画を策定し、必要に応じて見直しを実施すること。</p> <p>②中・長期の事業計画及び収支計画を策定し、その内容を反映した上で、数値目標や具体的な成果等を設定することにより、実施状況の評価ができる単年度計画を策定すること。</p>

## 3 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

<p>現在は、認定こども園に移行し、当時よりも基本情報が変化した部分も多いですが、第三者評価を受審した1年半前を振り返ると、職員全員での振り返り・問題点の話し合いや自己評価につなげることができ、大変有意義な機会となった。そして、改善点・問題解決への道筋を見い出し、さらにより良い保育業務につなげられるきっかけとなり、とても勉強になりました。</p>
--

評価機関	名称	社会福祉法人青森県社会福祉協議会
	所在地	青森市中央三丁目 20 番 30 号
	事業所との契約日	平成 27 年 10 月 1 日
	評価実施期間	平成 28 年 7 月 4 日、7 月 14 日
	事業所への評価結果の報告	平成 29 年 12 月 20 日

## 第三評価結果

※すべての評価細目（45 項目）について、判断基準（a・b・c の 3 段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

### 評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・b・c
<コメント> 保護者へ十分な理解を図るため、内容を分かりやすく説明した資料を作成するなど、理解を促進するための取り組みについて検討されてはいかがでしょうか。 理念、基本方針は明文化され、ホームページや入園、進級のしおり、事業計画等に具体的な内容が記載されています。周知に向けた取り組みとしては、全職員に事業計画を配布して説明している他、保護者等には入園、進級時に配布し説明が行われています。		

#### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・b・c
<コメント> 社会福祉事業全体の動向の把握については、適宜情報を収集していますが、環境変化に対応した事業運営に資するため、職員体制や人材育成、設備や資源、資金等の把握・分析の実施について検討されてはいかがでしょうか。 平成 28 年 4 月に幼保連携型認定こども園へ移行するなど、全国保育協議会が発行するニュースを中心に情報を得ています。事業の将来性や継続性を見据えた上で、経営状況の把握・分析が行われています。		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・b・c
<コメント> 経営課題や経営状況等については把握・分析が行われていますが、課題の解決・改善に向けて、職員への周知や検討の場を設けるなど、組織的な取り組みについて検討されてはいかがでしょうか。 経営環境と経営状況の把握・分析について、少子化対策の動向を経営上の大きな課題と考えており、経営課題の解決・改善に向けて取り組んでいます。		

#### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c

<p>〈コメント〉</p> <p>法人の理念や基本方針等の実現に向けて、中・長期の目標（ビジョン）を明確化し、職員体制や人材確保等に関する計画の策定や財務面の裏付けとなる収支計画の策定が望まれます。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>法人の理念や基本方針等の実現に向けて、中・長期の目標（ビジョン）を明確化し、現状分析や評価を行った上で事業計画や収支計画を策定し、数値目標や具体的な成果等を設定した単年度の計画の策定が望まれます。</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>事業計画の策定については、全職員の意見を集約し、園長や各クラスのリーダー等の参画による検討会議において策定されており、年 2 回、事業計画の実施状況について評価、見直しが行われています。</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>事業への保護者等の参加や理解を促すための取り組みとして、事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料の作成について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>「事業計画（保育計画等）」については、年度初めに開催される懇談会において、事業計画を配布、説明が行われています。</p>		

#### I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>保育の質の向上に向けて、PDCAサイクルによる取り組みを実施しており、職員の技術向上や知識の習得等を重視し、組織的に人材育成に取り組んでいます。</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>評価結果の分析結果や課題等が文書化され、職員間で課題が共有されています。評価結果から明確となった課題については、職員参画により改善策や改善計画を検討、策定する体制が整備され、必要に応じて見直しが行われている他、次年度の事業計画に反映されています。</p>		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>災害や事故等の有事における対応については、園長の不在時でも適切な対応ができるよう役割や責任、権限の委任等の明文化について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>園長の役割と責任については、職務分担表や自衛消防隊の組織図に明示している他、広報誌等に掲載し表明しています。園長は、保護者との懇談会や話し合いの場にも必ず出席するなど、自らの</p>		

役割や責任について理解されるよう取り組んでいます。		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>園長の遵守すべき法令については、福祉分野に限らず、消費者保護や雇用・労働、災害等、遵守すべき法令等の把握や理解に向けた取り組みについて検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>園長は遵守すべき法令等を理解するために日本保育協会が主催する勉強会に参加している他、取引業者や行政関係者等との適正な関係を保持しています。職員に対しても遵守すべき法令等を周知し、遵守するための取り組みを行っています。</p>		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>園長は提供する保育の質の向上に向けて、現状の評価・分析や課題を把握や改善に向けた取り組みを行っています。職員との個別面談の実施や意見を把握するための取り組みを行っている他、資質向上に向けて教育や研修の充実にも積極的に取り組んでいます。</p>		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>人事、労務、財務等の視点による検証を行い、経営状況の分析や経営や業務の実効性を高めるための体制の整備について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>園長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等の分析を行っている他、法人の理念や基本方針の実現に向けて人員配置や職員の働きやすい環境整備等に取り組む、指導力を発揮しています。</p>		

## Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>園としての必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方を明確にし、組織を適切に機能させるために必要な具体的な計画の策定について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>福祉人材の確保に向けて効果的な採用活動等を実施しています。</p>		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>法人の目指す職員像や業務の手順等が記載されたステートメントブックを作成し、「期待される職員像」を明確化しています。職員の配置については、適材適所に努めている他、職員が自らの将来の姿を描くことができる総合的な人事管理が行われています。</p>		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>労務管理に関する責任体制の明確化や改善策の具体的な計画の策定、職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生の実施について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>職員の就業状況や意向等については、個別面談を通じて把握しており、仕事と生活の両立に配慮した職場環境の整備に取り組む、ワーク・ライフ・バランスに配慮して職員が働きやすい職場づくりに努めています。</p>		

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>期待する職員の明文化やキャリアパス制度の導入など、人材の育成に向けた取り組みが組織的に行われています。職員一人ひとりの目標が設定されており、進捗状況の確認や目標達成度の確認が行われています。</p>		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>保育の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、保育所が職員に必要とされる専門技術や専門資格等の明示について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>保育所が目指す保育を実践するために、期待する職員像を明確にしているほか、職員の教育・研修に関する基本方針や研修計画にもとづき、教育や研修が行われています。</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTの実施や研修で学んだ知識や技術等を実践できる機会の提供等について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>職員の知識や技術、専門資格等を把握しており、職員一人ひとりの経験や習熟度に応じて、職員の職務や必要とする知識・技術を習得するための機会が確保されています。</p>		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成の効果的な実施に資するため、中心的な役割を担う指導者に対する研修の実施について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>実習生の保育に関わる専門職の研修育成に関して基本姿勢を明文化し、マニュアルが整備されています。実習内容については、学校と連携してプログラムを用意し、受け入れ担当者がスケジュールや注意事項等を全職員に周知して積極的に取り組んでいます。</p>		

### Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>町内会との連携を深めることや地域に向けて広報誌やパンフレット等の配布を通じて保育所が実施している活動や存在意義の周知、公表することについて検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>事業所の特色や事業の実施状況、財務状況等について、ホームページへの掲載や園内の家族等の目につきやすい場所に掲示するなど、事業所の存在意義や役割の明確化、経営の透明性の確保に努めています。</p>		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>公益性の高い社会福祉法人として、公正性と透明性の担保に向けて公認会計士等による外部監査等の活用について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限や責任、ルールが明確にされ、職員等に周知されています。内部監査の実施により、事務や経理等の実施状況を定期的に確認しています。</p>		

## Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>地域との関わり方についての考え方を文書化するとともに、子どもや保護者等のニーズに応じた地域における社会資源の活用など、地域住民との相互交流の推進について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>活用できる社会資源や地域の情報を収集し、保護者等に情報提供を行っているほか、地域住民と子どもとの定期的な交流の機会を設けており、保育所や子どもへの理解を得るための取り組みを行っています。</p>		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>地域における学校教育等への協力について、基本姿勢の明文化について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>ボランティアの受け入れに関する基本姿勢が明文化され、受け入れ方法や活動内容、注意事項などが記載されたマニュアルが整備しているほか、ボランティアに対して必要な研修や支援、学校教育への協力を行っています。</p>		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>地域に適当な関係機関・団体がない場合には、子ども・保護者等の支援等を含めて、地域でのネットワーク化について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>関係機関・団体について、社会資源を明示したリストや資料を作成し、職員間で情報共有が行われているほか、定期的な連絡会等を行っており、共通の問題等については、解決に向け協働した取り組みを行っています。</p>		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>保育所の専門性や特性を活かして、地域の保護者や子ども等の生活に役立つ講演会や研修会等の開催について検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>地域への貢献活動として週1回、園庭を開放しているほか、市内における子育て支援活動にも積極的に取り組んでいます。さらには、相談事業や子育て支援など、子どもや保護者等が参加できる支援活動を行っている他、災害時の地域における役割等が確認されています。</p>		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>民生委員・児童委員等との定期的な会議の開催や関係機関・団体との連携により把握した福祉ニーズにもとづいた事業や活動計画等を明示することについて検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>保育所の機能を地域に還元することや関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めており、把握した福祉ニーズにもとづいて、地域貢献に関わる事業・活動を実施しています。</p>		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

## Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>子どもの人権の尊重については、ステートメントブックや事業計画書に明文化されており、実際の保育のなかで、子どもの人権への配慮、お互いを尊重する心を育むための取り組みが行われています。職員は研修に参加し、ミーティングや復命書により報告がなされています。子どもを尊重した保育についての基本姿勢は明示されている他、職員の共通理解を図るための取り組みが行われています。</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>子どものプライバシー保護に関するマニュアルが整備されており、子ども一人ひとりに配慮した保育が実践されています。子ども一人ひとりの変化についても、職員間で情報を共有している他、保護者等に対してプライバシー保護と権利擁護に関する取り組みを周知しています。</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>保育内容を分かりやすく説明した印刷物を作成している他、ホームページやパンフレット等で必要な情報が公表されています。見学希望者に対しては、個別に丁寧な説明がなされています。</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>組織と利用者の権利義務を明確にし、利用者の権利を守るとともに、不必要なトラブルを回避するためにも、保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得た上でその内容を書面で残すことについて検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>利用希望者には「入園のしおり」をもとに、分かりやすく説明しており、進級時には「進級のしおり」を配布し説明しています。必要に応じて個別に面談を行っています。</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>保育所等の変更にあたり、保育の継続に配慮した手順・引継ぎ文書等について明文化するとともに、保育の利用が終了した保護者等に対して、退所後の相談方法や担当者等を記載した文書を作成し、配布することについて検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>保育所等の変更にあたり、必要に応じて対応できる仕組みや保育所として、常に保護者等が相談できる体制が整備されています。</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>行事や日々の送迎時等に子どもの満足度を把握するように努めており、年1回、保護者に対する利用者満足度調査を実施しています。把握した内容を職員間で共有するとともに、分析・検討を行い、よりよい保育の提供に努めています。</p>		



Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>苦情解決体制が整備されており、苦情解決の仕組みを分かりやすく説明した掲示物の掲示や印刷物を保護者に配布して説明しています。保護者等の意見や要望等を入れる意見箱や第三者委員の設置、保護者が苦情や要望等を伝えやすい環境を整えています。苦情については、内容を検討し、フィードバックする体制が整備され、苦情を申し出た保護者等に配慮した上で、保護者等に説明しています。</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>「入園・進級のしおり」で相談や意見を伝えたい場合についての方法や相談相手が選択できる環境が整備され、文書を配布して説明しています。連絡帳や送迎時に保護者等の意見や要望等の把握に努めている他、苦情解決体制の仕組みについては、保護者等の目につきやすい場所に掲示し、内容を理解していただけるよう配慮しています。</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>相談や意見を受けた際の記録方法や報告の手順、対応策の検討等についてのマニュアルが整備されているほか、連絡帳や送迎時の対応、二者面談等の実施により、保護者が意見を述べやすいよう全職員が配慮しています。意見箱の設置や満足度調査等も実施しており、把握した意見等を分析、検討して保育の質の向上に努めています。</p>		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>リスクマネジメントについては、職務分担表で責任者を明確化しており、事故発生時の対応や安全確保のマニュアルを作成し、職員に周知しています。ヒヤリハット・事故報告の収集とその改善策や再発防止策については、都度、内容を検討し実施しています。施設の安全確認、遊具等の点検が毎月実施されており、不審者対応訓練、AEDの使用方法等の研修を実施しています。組織として、事故発生防止や安全確保に向けた改善等に取り組んでいます。</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>感染症対策については、職務分担表により責任と役割が明確化されています。感染症の予防、発生時の対応マニュアルを作成し職員へ周知しており、感染症が発生した場合、直ちに保護者へ情報提供を行っています。毎月、全児童を対象に健康状態をチェックしている他、保健会議を月1回開催し、必要に応じて感染症に対する予防、対応策が検討されています。</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>災害発生時の対応については、役割分担されています。また、防災時の周辺マップが作成されており、安否確認の方法が定められ、職員へ周知されています。防災マニュアルが作成されており、災害時における備えとして、食料品等を備蓄しており、災害時には、すぐに持ち出せるように保管、管理されています。</p>		

## Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a・b・c
<コメント> 標準的な実施方法が文書化されており、子どもの尊重やプライバシー保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されています。研修や個別指導等により、個別指導計画、保育カリキュラム、児童台帳などが文書化され、保育が実施されており、実施状況を確認する仕組みが整備されています。		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
<コメント> 保育の標準的な実施方法については、職員ミーティングにおいて検証や見直しが定期的に行われており、職員の意見や提案が反映されています。日々の保育において見直しが必要なものは、検討の上、内容を記録に残し、全職員が理解できるよう工夫しています。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a・b・c
<コメント> 指導計画策定の責任者を設置して、指導計画が策定されており、指導計画に基づく保育実践の振り返りや評価を行う仕組みが整備されています。保護者からの保育に対する意見、要望等が職員会議等で検討され、子どもの発達や保護者等の具体的なニーズが反映された指導計画書が作成されています。		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a・b・c
<コメント> 見直しによって変更した指導計画の内容については、関係職員に周知する手順を定めることやマニュアルの作成について検討されてはいかがでしょうか。 子どもの変化等により、内容の変更等がある場合は、随時、職員会議で協議し、見直しが図られています。指導計画の評価・見直しについては、組織として手順や方法等を定め、定期的実施されています。		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a・b・c
<コメント> 子どもに関する保育の実施状況の記録については、記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領や手順書等の作成について検討されてはいかがでしょうか。 子どもの発達状況や生活状況等を保育所が定めた様式により記録しており、子どもの発達状況の変化等により個別に周知が必要な場合は、職員間で情報の共有を図っています。		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a・b・c
<コメント> 個人情報の取り扱いについては、規程を作成して実施しており、台帳の持ち出しの禁止、保管場所に施錠するなど、管理者のもとで適切な管理が実施されています。個人情報の保護については、個人情報の取扱いについて保護者に説明しており、写真を使用する場合でも、必ず保護者の了承を得るなど、子どもや保護者等に配慮した取り組みが実施されています。		